



日本医療機能評価機構
平成11年4月認定
平成16年4月更新

【表紙の作品】



「5人のお人形さんのバッグ」

作者：甲斐 千種氏

生まれたばかりの娘に可愛らしくて楽しいおもちゃを作ってあげたいと、35年前に独学で手芸を始めました。野菜や果物をかたどったおもちゃを作ったり、服やバッグに刺繍をしたりと、熱心に行ったものです。これは17年程前の作品で、娘がお世話になった益城町のひろやす保育園に寄贈した手芸人形をモチーフに刺繍したトートバッグです。視力が低下し、手芸からも遠ざかっていましたが、昨年10月に左眼の白内障手術をしてからは針仕事も出来るようになりました。右眼も今年10月に手術予定です。今後も好きな手芸を続けていきたいと思えます。

オービスギャラリー展示期間：

平成19年10月1日～31日

※10月は当院患者友の会「こもれび」の趣味の作品展、11月は水彩画展、12月は編み物展を開催予定です。お楽しみに！



日本医療機能評価機構認定

出田眼科病院

〒860-0027 熊本市西唐人町39
TEL 代表096(325)5222 FAX 096(311)5512

患者 096(352)1506(8:30～17:30)
様用 096(311)5755

QRコード



URL <http://www.ideta.or.jp>

平成19年10月発行

出田眼科から秋のごあいさつ スマイル第40号

ケータイでピットと
バーコードでサイト
へアクセス!

INFORMATION

緑化コンクールで「優秀賞」を頂きました

緑豊かな街づくりの一環として行なわれている熊本市緑化コンクールが7月にあり、当院の屋上ガーデン「癒しのお庭」が、屋上緑化部門の優秀賞を受賞しました。



癒しのお庭

屋上緑化はヒートアイランド現象の緩和、エネルギー消費の低減等に効果的とされています。

今後も環境への配慮、施設アメニティの向上に努めてまいります。

(癒しのお庭は、入院患者様用の施設です。一般の方の立入は出来ませんのでご了承下さいませ。)

永年功労者表彰を受けました

6月26日、熊丸茂医師が、学校医として永年にわたり児童生徒の健康教育推進に努めたとして、熊本市学校保健会より勤続15年の永年功労者表彰を受けました。熊丸医師は菊池惠楓園を退職後、平成3年から当院に勤務しており現在81歳。外来での診療の他、市内7つの幼稚園、小中学校で健診を担当しています。今後も地域とのかかわりを大切にしながら、目の健康を通して社会貢献を続けたいと考えています。



いつも爽やかに
澗刺としている熊丸茂医師

ラジオ放送中です

10月から翌3月までの毎週水曜18:50より、RKKラジオ(1197kHz)にて目の情報番組を放送中です。ぜひお役立て下さい。

学会活動報告

◎第44回日本眼感染症学会

◎第41回日本眼炎症学会

◎第50回日本コンタクトレンズ学会総会

日 時：7月6日～7月8日

会 場：東京国際フォーラム(東京)

発表者：佐々木香る医師(①、②) 園山裕子医師(③)

演 題：①翼状片術後に発症した真菌性角膜炎の臨床像の特徴

②眼感染症治療においてMICをどこまで重要視するか(ランチョンセミナー)

③Beauveria属による角膜真菌症の1例

◎第45回北日本眼科学会

日 時：7月29日

会 場：朱鷺メッセ(新潟)

発表者：佐々木香る医師

演 題：明日から役立つ眼感染症治療～基礎と臨床～(ランチョンセミナー)

◎第49回全日本病院学会

日 時：9月22日～23日

会 場：秋田ビューホテル、秋田アトリオン(秋田)

発表者：川本祐里(看護アシスタント)

演 題：階段での転倒防止の一工夫

参加者：永井泰子栄養管理主任

その他、関西医科大学眼科学教室特別講演(9月21日・関西医科大学・大阪)と第20回大阪眼科セミナー(9月29日・大阪第一ビル・大阪)にて、佐々木香る医師が「角膜専門外の先生のための角膜感染症治療戦略」について講演。第18回日本緑内障学会(9月14日～16日・長良川国際会議場・岐阜)に風間成泰副院長、第26回日本手術看護学会(9月15日・iichiko総合文化センター・大分)に谷崎恵子・石原優子(看護)が参加。